

令和 4年 1月期 (第80回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 令和 4年 1月27日 (木) 午後 7時から 7時38分まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席 : 委員総数 5名

出席委員数 : 5名

放送事業者 : 2名

側出席者

開 会

事務局から令和3年度第5回目の番組審議会の開会宣言の後、出欠確認、議事録署名人として、川村氏と角江氏にお願いをし、了承が得られた。

活動報告等

番組審議

「まるっこたんご」 令和 4年 1月17日 (月) 8時30分～ (30分番組)

議事概要

パーソナリティのまるこさんは介護福祉士として福祉の情報発信的な活動をするかわら「FMおとくに」で週1回生放送を担当されています。丹後の福祉関係の方が取り次いで下さり、昨年9月に本人から連絡をもらい11月に番組をスタートしました。子育てをしながら自宅で録音し、トーク音源のみメールで送ってもらい、局で仕上げた放送しています。

番組は福祉のサービスや施設、また丹後の魅力を再発見してもらえるような情報をお届けする30分の番組です。

福祉のコーナーでは今まで「介護の相談先」「介護サービスの利用について」「要支援・要介護認定について」などをテーマにお伝えしてきました。

毎月第1、第3更新、再放送はその週の土曜日と翌週の同じ時間です。

審議内容

(委員) 聴きやすかった。介護のサービスについて丁寧に説明されていた。丹後の情報は新聞か何かからですか。

(局側) 今回は新聞からです。まるこさん本人が丹後の福祉関係の方と沢山繋がっておられるので、その方々から情報をいただいていることもあるのかなと思っています。局から提供しているわけではありません。探したり、調べたり、聞いたりしておられると思います。過去の内容で、カニの話がされていたこともありました。

(委員) 京丹後市出身の方ですか。

(局側) 違います。京都市内の方です。

(委員) 放送時間帯ですが、午前中の8時半は、なかなか聴くことができない時間帯では。悪いわけではないですが、子育て世帯、介護世代、介護等にはまだ自分たちは関係ないと思われる人たちでも、聴きやすい感じの、わかりやすい、ハードルの低いお話を、やさしい口調で話されているので、いいなと思いつつながら、放送時間帯が気になりました。反響はありますか。

(局側) 2回目の放送の後に、丹後のリスナーさんからやわらかい語り口で聴きやすいです。とのメッセージが届きました。本人も番組の中で、丹後の方からいい放送だねと、言っていますので頑張ります。と、お話もされていたので、多分本人さんの耳には色々感想が届いているのではないかと思います。

(委員) 一点気になったのは、文節と文節の間が空きすぎているのではと感じた。ゆっくり、丁寧にしゃべっておられると思うのですが、間が長いと、ふと、この人は次の言葉を忘れてしまったのかと思ったりしました。もうすこし間を短くされた方が聴きやすいと思いました。

(局側) トーク音源だけを送ってもらい、局でBGMと合わせて仕上げているのですが、確かに間が長いときがありますので、こちらでカットすることもあります。

(委員) 話し方のくせかもしれませんね。

(委員) 全てのトークで同じ調子で間が空く感じがするので気になります。

(委員) 相手がいれば相槌もあるでしょうけど、一人で収録するのは難しいでしょうね。

(局側) お家で録音されていますので、本来スタジオ収録であれば、気分的にも乗って話すこともあるかと思いますが、自宅で録音となると中々難しいかもしれません。

(委員) 高齢者の方を対象にしておられると、ゆったりとしゃべるといふことがあるんでしょうね。

(委員) わかりやすく、聴きやすいのは聴きやすかった。番組内で困ったときの相談先など、どこに言ったらいいのかまで伝えてほしい。

(委員) 30分番組ですね。ちょうどいいと思いますが、時間帯がどうなのか。

(委員) 聴く対象ですね。どこにあるか。若い方なのか、そうでないのか。

(委員) ターゲットというか、一応この放送の中でターゲットは何歳ぐらいなのか？おそらくシルバーの方ですね。

(局側) シルバーの方を介護されている方かと思います。

(委員) 介護者予備軍の方ですね。

(局側) そうですね。そういう方に聴いていただくのが一番かなと思っています。ただし、子育ての話があると変わってきますが、今の時点で子育ての話はあまりないですし、8時半は、まだ通勤時間で車に聞いていただく方も多いかなと思っています。

(委員) 家におられる方なら、家族を送り出した後の時間になるので、今の時間帯でもよいのでは。

(委員) 9時位でもよいのでは。

(委員) 難しいですね。親の介護世代の方が聴ける時間って、どの時間帯になるのか。

(局側) 再放送は土曜の午後1時からです。

(局側) 番組の雰囲気的には夜ではないと思っています。

(委員) そうですね。日中がいいですね。

(委員) 番組の周知ができれば聴いてもらうことも増える番組ではないかなと思います。そろそろうちの家も介護が始まるので介護の話を聞きたいなっていう人達に。なので50代、60代向けにと考えると、8時半はちょっと。

(委員) 現役世代と考えると難しい。

(委員) 自分たちの生活のものとして、60歳の退職後、70代の人たちが、ふんふんと、聴いてもらえるイメージがあります。

(局側) どちらかといえば聞き流すのではなく、内容的にはじっくり聴きたい番組かと思います。

(委員) 今までにない番組ですよ。

(局側) 初めてです。専門的なことなので、知識、経験がない人が伝えるのは難しいかなと思っています。

(局側) こういう番組があるんですよ、ということですね。

(委員) それを、ちょっと宣伝をどこか、介護系の所へ話を持って行き、CMを入れてもらうとか。

(委員) 話はおどりますが、先に意見がありましたが、番組の第一印象は、とっても聴きやすく、やさしい感じです。テンポが私も気になりました。ただそこは編集出来るということなので。ターゲットはどういう人達に聴いてもらいたいか、介護に困っている人とか専門にターゲットを絞って聴いてもらうのであれば、質問のコーナーがあってもよいのでは。その後こういう事例がありましたなど報告もあれば、共感していただけたりすることで、聴いてもらえる人を増やしていくことにも繋がるのでは。

以上、意見有(抜粋)

審議機関の答申又は改善意見に対して採った措置及びその年月日

番組担当からパーソナリティに対し意見の内容を伝えた。

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

① 当局事務所内に掲示

② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他の参考事項

特になし